

2018年度 事業実施計画

1 会員数の増強と就業率の向上

- ① 会員数は、シルバー事業を推進していく上で根幹をなしており、活性化を図る上で不可欠である。働く意欲のある方が安心して入会できるような環境整備に努めます。
- ② 会員による「一人1名勧誘」運動を展開します。
- ③ 広報や新聞等利用した宣伝、広報活動を行う。
- ④ 会員の皆さんが、より多く就業できるよう、就業開拓に努力すると共に積極的にローテーションを推進して就業機会を確保し就業率の向上に努めます。

目標人数 260人 ・ 就業率 100%

2 普及啓発活動の推進

- ① 地域社会に対しシルバー人材センター事業の目的や仕組み、活動状況を広く紹介し普及拡大、会員確保を行う。
- ② 公共施設の清掃、「ゴミ拾いボランティア」等の奉仕活動を行う。
- ③ 10月の「シルバー普及強化月間」を中心にシルバーの活動を宣伝する。

3 就労機会の拡大と提供

- ① 地域社会が求める就業情報の分析を行い、新規就業の開拓、継続契約の確保拡大に努めます。(空き家管理・耕作放棄地の適正管理等)
- ② 高齢者向けの家事、清掃等一般家庭からの受注拡大に努めます。
- ③ 顧客からのハガキによる作業依頼の予約制を活用し、効率的な就業に努めます。
- ④ 派遣事業、職業紹介事業の充実に努めます。

目標人員 派遣就業延人員 4,000人

4 安全・適正就業の推進

- ① 安全就業は、シルバー人材センター事業の原点であり、常に「事故ゼロ」を目指します。
- ② 安全委員会による、パトロールを定期的実施し、安全管理意識を高めます。
- ③ 作業機器の点検を行い、機械作業については、ヘルメット、安全ベルト、立て看板の設置など事故防止に努めます。
- ④ 就業時だけでなく、就業途中における交通事故防止や健康管理に留意するよう会員の意識高揚に努めます。

目標 事故件数 ゼロ

5 技術、技能講習の推進

- ① 技術、技能を必要とする職種については、研修、講習会等を実施して技術の向上を図るとともに、会員の育成に努めます。
- ② 発注、利用者等に満足いただけるサービスの提供を図るため、会員や職員の接遇研修を実施し資質の向上に努めます。

6 会員同士の交流の活性化

- ① 互助会と連携を図りながら、各種活動に会員の積極的な参画を促し、会員同士や事務局との情報交換に努めます。
- ② 高齢者の健康の源は、適度の運動と人との触れ合い(交流)であり、会員の意見を取り上げた行事を企画し、会員の活性化に努めます。

7 持続可能な組織体制

- ① シルバー人材センターの基本理念である「自主、自立・共働、共助」の実践に向けて会員参加の自主組織である総務、業務安全、就業開拓、普及啓発委員会等の組織活動の活性化に努めます。

- ② 公益法人として、諸法令を遵守し、諸経費の節約を図り事業の健全経営に努めます
- ③ 各種研修に参加して常に最新情報を得て、様々な事業展開に対応できるように努めます。